

マニユライフ生命、 平成 27 年度東京都スポーツ推進企業に認定

マニユライフ生命保険株式会社(代表執行役社長兼 CEO: ギャビン・ロビンソン、本社: 東京都新宿区、以下「マニユライフ生命」)は、社会貢献活動の一環として 2008 年より毎年特別協賛しているチャリティランイベント「マニユライフ生命 わくわくチャリティラン」に対して、東京都より「平成 27 年度東京都スポーツ推進企業」の認定を受けました。

「東京都スポーツ推進企業認定制度」は、社員のスポーツ活動を推進する取り組みや、スポーツ分野における社会貢献活動を実施している企業等を「東京都スポーツ推進企業」として認定し、2020 年のスポーツ都市東京の実現に向けて、多くの企業がスポーツ活動の取り組みを促進することを目的として創設されました。初年度となる今回は、マニユライフ生命を含む計 102 社が認定されました。

「マニユライフ生命 わくわくチャリティラン(主催: TOKYO MX、味の素スタジアム)」は、小さな子どもから高齢の方まで、誰でも楽しみながらチャリティに参加できるランイベントです。2015 年の同イベントは、東京都調布市にて 2015 年 4 月に開催され、13,000 人が来場したほか、マニユライフ生命からは 100 名以上の役職員とその家族が運営ボランティアとして参加しました。ハーフマラソンおよび駅伝の参加費の一部および来場者と当社役職員からのチャリティ募金は、総額 2,366,487 円にのびりました。寄付金の全額がマニユライフ生命が助成を行っている「マニユライフ生命 子どもの療養環境支援プロジェクト」に寄付され、「マニユライフわくわくるむ」と名付けたプレイルームを小児医療施設へ寄贈する取り組みに充てられています。

マニユライフ生命わくわくチャリティランに関する詳細はウェブサイト(<http://www.manulife.co.jp/run>)をご参照ください。

マニユライフ生命は、今後も社会貢献活動に積極的に取り組んでまいります。



マニユライフについて

マニユライフ生命は、マニユライフ・ファイナンシャル・コーポレーション(マニユライフ)のグループ企業です。

マニユライフ・ファイナンシャル・コーポレーションは、世界有数の大手金融サービスグループです。米国においてはジョン・ハンコックのブランドで、その他の地域ではマニユライフとして事業を行い、お客さまの資金や金融面における重大な決断をサポートする先進的なソリューションをご提供しています。マニユライフは個人・団体・機関投資家のお客さま向けに、ファイナンシャル・アドバイザリーや保険、資産運用・形成のための商品やサービスをご提供しています。2014 年末現在、マニユライフは世界で 28,000 人の職員と 58,000 人のエージェントおよび数千の販売パートナーを擁し、2000 万人のお客さまに商品やサービスをご提供しています。マニユライフの管理運用資産は、2015 年 9 月 30 日現在およそ 8,880 億カナダドル(6,630 億米ドル)です。また、過去 1 年の間にお客さまにお支払いした保険金、給付金および利息は 230 億カナダドル超となりました。



マニライフは主にカナダ、米国、アジアで 100 年以上にわたって事業を展開しています。カナダのトロントに本拠を置き、トロント証券取引所、ニューヨーク証券取引所およびフィリピン証券取引所においては「MFC」の銘柄コードで、また、香港証券取引所では「945」で取引されています。詳細はウェブサイト(www.manulife.com または www.johnhancock.com) をご覧ください。

